

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	競艇事業部	管理課	内線等	97-210
----	-------	-----	-----	--------

事業コード		事務事業名	岡崎市交付金事業		
根拠法令等	岡崎市との契約書	A 法令	B 条例	C 規則	D その他

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

にぎわいと活力あふれるまちづくり	競艇
------------------	----

事務事業の内容

対象	1年間に56日分の開催権のある岡崎市に
手段	売上高(但し、B.P川崎、場間場外発売及び第2号特別競走の売上高は除く)の100分の1交付金を支出し
想定する成果	競艇事業を円滑に運営する。

事業の概要

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
交付金算定方法	(蒲郡市開催 + 岡崎市開催)の売上高 × 1/100 + 他場開催の場間場外売上高 × 1/100	(蒲郡市開催 + 岡崎市開催)の売上高 × 1/100	(蒲郡市開催 + 岡崎市開催)の売上高 × 1/100

成果指標

成果指標名	岡崎市への交付金
成果指標の説明	(蒲郡市開催 + 岡崎市開催)の売上高 × 1/100

事業の進捗状況 (モーターボート特別会計)

(千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	586,800	547,680	497,160
	実績	604,041	493,384	-
成果指標	計画	-	-	-
	実績	-	-	-
事業費	事業費	604,041	493,384	497,160
	人件費	4,179	4,132	4,211
	(人数)	0.5	0.5	0.5
	合計	608,220	497,516	501,371
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	608,220	497,516	501,371

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	平成14年度から場間場外発売受託分を見直し、交付対象外とした(実績額で81,919千円減)。
経済効率性	2	2	岡崎市開催分もスムーズに運営できる。
事務効率性	2	2	交付金の事務はスムーズであるが、算定方法の検討に時間を要する。
必要性	3	3	現段階では、競艇事業を運営するためには必要である。
小計	9 / 12満点中	9 / 12満点中	
市民参加度	1	0	
合計	10 / 15満点中	9 / 15満点中	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	売上額の1/100が岡崎市への交付金となっているが、従来からの交付金算定方法を他場同様に収益に対する割合に変更を申し入れているが、議会も関係するので思うように進んでいない。
------	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

これまでに実施した改善点

平成14年度から場間場外発売受託分を見直し、交付対象外とした。

今後改善すべき点

売上額の1/100が岡崎市への交付金となっているが、他場と同様に収益に対する割合にする必要がある。 岡崎市開催は、議決されていないため場外発売対応できず、ナイターレースの場外発売場の拡大の弊害となっている。場外発売分は交付金の対象外としているが、発売可能な対応を申し入れていく。
--

平成16年度予算に反映する項目

--

組織、人員に関する提言

--

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	競艇事業部	管理課	内線等	97-210
----	-------	-----	-----	--------

事業コード		事務事業名	周辺地区対策事業		
根拠法令等	周辺地区生活環境整備事業費補助金交付要綱・競艇事業運営協力交付金交付要綱	A 法令	B 条例	C 規則	D その他
				E なし	

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

にぎわいと活力あふれるまちづくり	競艇
------------------	----

事務事業の内容

対象	競艇場周辺地区に
手段	競艇事業協力交付金及び環境整備事業補助金を交付することによって
想定する成果	競艇場周辺地区の環境整備及び競艇事業のスムーズな実施を図る。

事業の概要

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
周辺地区生活環境整備事業費補助金	地区生活環境整備事業、塩津公民館活動および塩津総代会活動、その他競艇に関する環境整備に必要な事業		
競艇事業運営協力交付金	車両不法駐車等の予防、車両駐車等の誘導、通学路の確保及び学童等安全誘導、各種犯罪および迷惑行為の予防と警戒、生活環境の保全および整備、社会教育活動の育成、その他競艇事業運営に協力すべき必要な事業		

成果指標

成果指標名	交付金等対象地区数	補助金・交付金額
成果指標の説明	交付金等対象地区数	補助金・交付金額

事業の進捗状況 (モーターボート競走事業特別会計)

(千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	-	-	10件
	実績	10件	10件	-
成果指標	計画	10,070	10,070	12,070
	実績	10,070	12,070	-
事業費	事業費	10,070	12,070	12,070
	人件費	5,015	4,958	5,053
	(人数)	0.6	0.5	0.5
	合計	15,085	17,028	17,123
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	15,085	17,028	17,123

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	ナイターレース開催日数を前年より20日増の80日間開催できる等地元協力、理解が得られた。
経済効率性	3	2	投入された予算に十分見合った成果をあげている。
事務効率性	3	2	投入された人員に十分見合った成果をあげている。
必要性	3	3	競艇を開催する上において、競艇場周辺地区住民の理解が必要で、かなり理解、協力を得ている。
小計	12 / 12 満点中	10 / 12 満点中	
市民参加度	3	3	周辺地区の総代等に年3回参集していただき、意見を聞くように努めている。
合計	15 / 15 満点中	13 / 15 満点中	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	長引く景気低迷による公営競技の売上が落ち込む中、ナイターレース開催により少しでも売上を伸ばすためには必要不可欠な事業であり、ナイターレース開催日数増についても周辺地区も非常に理解を示している。
------	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

これまでに実施した改善点

14年度は、ナイターレース開催日数増に伴い交付金を上げた。

今後改善すべき点

競艇周辺地区のみが対象で、市民全体からすると不公平ではないかとの声がある。

平成16年度予算に反映する項目

組織、人員に関する提言

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	競艇事業部	管理課	内線等	97-221
----	-------	-----	-----	--------

事業コード		事務事業名	場間場外発売委託事務事業		
根拠法令等	地方自治法第252条の14第1項	A法令	B条例	C規則	Dその他 Eなし

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

にぎわいと活力あふれるまちづくり	競艇
------------------	----

事務事業の内容

対象	蒲都市営のモーターボート競走を
手段	全国23競艇場の施行者に場外発売事務の管理及び執行を委託することにより
想定する成果	競艇事業収益を増加し、本市の自主財源を確保する。

事業の概要

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
場間場外発売売上額 (収益額)	5,205,652,100円 (119,570,366円)	22,063,068,800円 (417,353,120円)	21,930,000,000円 (503,460,000円)

成果指標

成果指標名	場間場外発売収益額
成果指標の説明	場間場外発売収益額

事業の進捗状況 (モーターボート競走事業特別会計) (千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	86,967	305,120	503,460
	実績	119,570	417,353	-
成果指標	計画			
	実績			
事業費	事業費	1,320,110	5,226,286	5,116,390
	人件費	3,343	3,305	3,368
	(人数)	0.4	0.4	0.4
	合計	1,323,453	5,229,591	5,119,758
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	1,323,453	5,229,591	5,119,758

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	S Gモーターボート記念競走等、当初計画を上回る競艇場で発売していただき、売上目標額を達成した。
経済効率性	3	3	各競艇場の収益の40%が蒲郡競艇の収益となり効率は良い。
事務効率性	2	2	各施行者と協議書を締結書作成と収益計算に時間を要する程度である。
必要性	3	3	市が実施すべき事業である。
小計	11 / 12 満点中	11 / 12 満点中	
市民参加度	-	-	
合計	11 / 12 満点中	11 / 12 満点中	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	
------	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

これまでに実施した改善点

全国モーターボート競走会連合会、全国モーターボート施行者協議会の協力を得ながら、ナイトレースの場間場外発売の推進に努めてきた。特に、S Gモーターボート記念競走の場間場外発売については、市長自ら全国の競艇場へ協力依頼に出掛け売上目標を達成するとともに、収益確保ができた。今後も継続してPRする必要があると考えられる。

今後改善すべき点

各競艇場が自場のレースの場間場外発売を積極的にPRすることを慎むような申し合わせがあり、この点がネックとなりあまり積極的に行動できないこと。

平成16年度予算に反映する項目

場間場外発売の各場への協力依頼するための旅費を計上する必要がある。

組織、人員に関する提言

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	競艇事業部	管理課	内線等	97-221
----	-------	-----	-----	--------

事業コード		事務事業名	競走事業の決算状況等調査事務事業				
根拠法令等	海上技術安全局長通達等		A 法令	B 条例	C 規則	D その他	E なし

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

にぎわいと活力あふれるまちづくり	競艇
------------------	----

事務事業の内容

対象	国、県、施行者協議会からの依頼に対し
手段	収支決算状況調査を決算資料により作成し、収支状況を的確に把握することにより
想定する成果	収益向上のための施策について指導をいただくとともに、自らも経営状況を把握する。

事業の概要

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
決算状況等調査件数	4件	4件	5件

成果指標

成果指標名	決算状況等調査件数
成果指標の説明	公営企業事業会計決算状況調等の調査件数

事業の進捗状況 (モーターボート競走事業特別会計)

(千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	4件	4件	5件
	実績	4件	4件	-
成果指標	計画			
	実績			
事業費	事業費	18	17	17
	人件費	1,672	1,653	1,684
	(人数)	0.2	0.2	0.2
	合計	1,690	1,670	1,701
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	1,690	1,670	1,701

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明(問題点)
達成度	2	2	国、県等は収支状況について取り纏め後、集計結果を冊子にし公表するが、具体的な経営改善策の提言があるとより良いと考えられる。
経済効率性	2	2	
事務効率性	2	1	調査表を作成するために資料収集等から始める必要があり、簡単に作成できない。
必要性	3	3	市が実施すべき事業である。
小計	9 / 12 満点中	8 / 12 満点中	
市民参加度	-	-	
合計	9 / 12 満点中	8 / 12 満点中	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	実績額に基づく数字による報告書であるが、経営改善に活用するよう努めたい。
------	---	---	--------------------------------------

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

これまでに実施した改善点

調査作成時間を削減するために、調査表等をエクセルで様式等を作成し、少しでも調査に要する時間を節約するように努めている。

今後改善すべき点

収支調査事務をする中で、経営改善に生かすよう努めたい。

平成16年度予算に反映する項目

--

組織、人員に関する提言

--

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	競艇事業部	管理課	内線等	97-233
----	-------	-----	-----	--------

事業コード		事務事業名	場内設備運転管理事業		
根拠法令等			A 法令	B 条例	C 規則
			D その他	E なし	

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

にぎわいと活力あふれるまちづくり	競艇
------------------	----

事務事業の内容

対象	ファンの為に
手段	場内施設の各設備を適切に運転管理を行い
想定する成果	故障を未然に防ぎ、レース開催に支障のない様にする。

事業の概要

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
機器運転管理委託料	18,969千円	19,509千円	37,506千円
テレビ放送運用委託料	41,580千円	41,580千円	41,580千円
非常勤嘱託職員労務費	10,776千円	10,802千円	-

成果指標

成果指標名	運転経費
成果指標の説明	光熱水費と燃料費の合計

事業の進捗状況 (モーターボート競走事業特別会計)

(千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	218,625	208,512	202,631
	実績	195,011	201,096	-
成果指標	計画			
	実績			
事業費	事業費	266,336	272,987	281,717
	人件費	18,387	18,178	18,528
	(人数)	2.2	2.2	2.2
	合計	284,723	291,165	300,245
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	284,723	291,165	300,245

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明(問題点)
達成度	2	2	建物の構造上から空調効果が少ない場所がある。
経済効率性	2	2	管理施設が広範囲な為、保守員を分散配置する必要があり、経費がかかる。
事務効率性	2	2	運転機器の中には遠方監視できないものがあり、点検作業に時間がかかり効率性がよくない。
必要性	3	3	適切なレース開催をするためには必要である。
小計	9 / 12 満点中	9 / 12 満点中	
市民参加度	-	-	
合計	9 / 12 満点中	9 / 12 満点中	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	
------	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

これまでに実施した改善点

今後改善すべき点

- ・改修時には省エネルギー製品を導入し、経費削減をはかる。
- ・高齢化した嘱託職員にかわり、専門知識を有する民間業者に一部委託する。

平成16年度予算に反映する項目

組織、人員に関する提言

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	競艇事業部	管理課	内線等	97-233
----	-------	-----	-----	--------

事業コード		事務事業名	場内施設整備事業		
根拠法令等			A 法令	B 条例	C 規則
			D その他	E なし	

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

にぎわいと活力あふれるまちづくり	競艇
------------------	----

事務事業の内容

対象	ファンの為に
手段	老朽化した施設設備の改修、整備を実施し
想定する成果	安全、快適な環境を提供する。

事業の概要

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
工事件数	85件	82件	-
工事金額	69,415千円	562,406千円	185,000千円
修理件数	88件	130件	-
修理金額	25,453千円	40,995千円	35,000千円

成果指標

成果指標名	工事件数	修理件数
成果指標の説明	新設工事及び、改修工事の件数	設備機器の修理件数

事業の進捗状況 (モーターボート競走事業特別会計)

(千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	-	-	-
	実績	85件	82件	-
成果指標	計画	-	-	-
	実績	88件	130件	-
事業費	事業費	94,868	603,401	220,000
	人件費	13,372	13,220	13,475
	(人数)	1.6	1.6	1.6
	合計	108,240	616,621	233,475
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	108,240	616,621	233,475

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	施設全般が老朽化している為、年次計画を作成し順次改修する必要がある。
経済効率性	2	2	開催日を避けながら工事をする為、工期が長く経費がかかる。
事務効率性	2	2	職員の休日の時に工事が集中し、十分な工事監督ができない。
必要性	3	3	市が実施すべき事業である。
小計	9 / 12 満点中	9 / 12 満点中	
市民参加度	-	-	
合計	9 / 12 満点中	9 / 12 満点中	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	
------	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

これまでに実施した改善点

平成14年度実施の主な工事	
・西館空調設備熱源機器更新工事	231,000,000円
・西スタンド鉄骨階段改修工事	20,475,000円
・東館無停電電源装置更新工事	140,700,000円
・オレンジホール大型映像装置更新工事	60,690,000円

今後改善すべき点

平成15年度実施する主な工事等	
・投票所窓口改修工事	
・消波装置取替工事	
・電話交換機更新工事	
・耐震診断委託料	

平成16年度予算に反映する項目

--

組織、人員に関する提言

--

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	競艇事業部	管理課	内線等	97-233
----	-------	-----	-----	--------

事業コード		事務事業名	周辺地区防犯灯設置事業		
根拠法令等			A 法令	B 条例	C 規則
			D その他	E なし	

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

にぎわいと活力あふれるまちづくり	競艇
------------------	----

事務事業の内容

対象	塩津地区住民の為に
手段	地元より要望された危険箇所の調査、防犯灯新設、修理を実施することにより
想定する成果	住民の安全を守る。

事業の概要

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
工事件数	39件	37件	31件
工事金額	1,782千円	1,666千円	1,661千円
修理件数	467件	314件	270件
修理金額	2,714千円	2,343千円	2,000千円

成果指標

成果指標名	工事件数	修理件数
成果指標の説明	新設、移設等の件数	蛍光ランプの取替件数

事業の進捗状況 (モーターボート競走事業特別会計)

(千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	61件	38件	31件
	実績	39件	37件	-
成果指標	計画	-	-	270件
	実績	467件	314件	-
事業費	事業費	4,496	4,009	3,661
	人件費	2,507	2,478	2,526
	(人数)	0.3	0.3	0.3
	合計	7,003	6,487	6,187
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	7,003	6,487	6,187

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	3	総代等と現地確認をし、予算の範囲内において優先設置をしているが、経費的には設置灯数が多いため、修理件数が増えている。
経済効率性	2	2	防犯灯新設は自立型をやめ、共架型にして工事費の節減をはかる。
事務効率性	2	2	修理契約を地区ごとに行っているため、事務量が多い。
必要性	2	3	ナイターレース等の関連から住民の安全確保の為に必要である。
小計	8 / 12 満点中	10 / 12 満点中	
市民参加度	2	2	周辺対策協議会で地元要望を聴取するようにしている。
合計	10 / 15 満点中	12 / 15 満点中	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	A	
------	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

これまでに実施した改善点

- ・新設工事を地区別でなく一括で契約して事務量を減らした。

今後改善すべき点

- ・修理契約を地区別でなく、一括契約にして事務量を減らす。

平成16年度予算に反映する項目

--

組織、人員に関する提言

--

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載